

最新韓国情報

2020韓国プロ野球事情



▲非接触始球式(KT WIZ)



▲応援団YOUTUBE LIVE (SK WYVERNS)

韓国で一番人気のスポーツとは、野球と言っても過言ではありません。2019年は 総720試合が行われ、約728万人が野球場を訪れました。セントラル・リーグ、パシフィック・リーグの2リーグで分かれている日本とは違って韓国は一つのリーグ、野球団は10チームがあります。2020シーズンは3月末に開幕する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で5月5日に幕を開きました。

今までとは違う始球式と応援

待ちに待ったプロ野球が始まりましたが、観客の入場はまだできません。それに合わせておうちで見ているファンのために各球団とも色々な工夫をしています。

■非接触始球式

首都圏の野球チーム・KT WIZは特別な始球式を行いました。5月5日と開幕式を記念して、KTの熱烈なファンだというイ君を招待しました。ボールを投げる普通の始球はできませんでしたが、ウォーキングボールに入ったイ君がピッチャープレートからホームまで歩いて来てホームのキャッチャーとハイタッチする始球式を披露しました。

■ネット応援戦

相手チームとの応援戦もネットでできます。ユニフォームを着たり、グッズを飾ったり、おうちでも熱烈的な応援戦は続いています。ホームランで盛り上がりたり、逆にホームランを打たれてがっかりした表情が見られました。

最近SNSイベントの開催・選手への応援メッセージ投稿・ライブ配信など、新しい応援文化が流行っています。

無観客はいつまで続く？

まだまだ続いている無観客。6月下旬から入場について各関係機関の間で議論が行われています。入場できる観客の割合を検討するなど、入場再開を目指してはいますが、最近新型コロナウイルス感染者がまた増えつつあり、無観客は当分続きそうです。

野球場で楽しく応援できる日が早く戻りますように☺



作成者 北九州市韓国国際交流員 姜 志守 (カン ジス)

春は小倉城の桜と河内藤園、夏は若松のアジサイと関門花火大会、秋は河内貯水池ともみじ谷の紅葉、冬はイルミネーションを楽しみながら北九州で生活中☺